

# 認知症にやさしいまちづくり講演会

## ～認知症を理解し、地域で支えあうために～

認知症は、誰もが発症する可能性がある脳の病気で、2025年（平成37年）頃には65歳以上の5人に1人が認知症になるといわれています。

認知症は、他の疾患と同様に早期診断・早期治療が大変重要になります。また、2025年に向け、認知症の方ができるだけ住み慣れた地域で穏やかに生活していけるよう、認知症を正しく理解し、地域で見守り支えあうまちづくりが必要となっています。

今回、メープルヒル病院 神経内科医師の井門ゆかりさんをお迎えし、認知症の講演会を開催します。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

**日時：平成29年3月9日(木) 14:15～16:15**

**場所：尾道市総合福祉センター 4階 大会議室  
(尾道市門田町 22-5)**

**参加費：無料**（申込み不要。どなたでもご参加いただけます。）

### ● 講演

『 幸せな認知症医療をめざして ～ 認知症の人が自分らしく暮らせるまちづくりのために～ 』

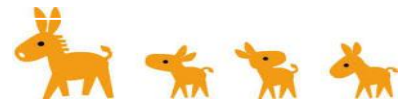
### 【講師】

メープルヒル病院 神経内科医師

〔 広島県西部認知症疾患医療・大竹市認知症対応・  
玖波地区地域包括支援・合併型センター 〕

いもん  
センター長 **井門 ゆかり さん**

全国初の合併型センター長として、認知症の早期診断・地域連携・介護者支援などに取り組む。認知症や認知機能障害の疑いを簡易に評価するスクリーニング検査[井門式簡易認知機能スクリーニング検査：ICIS（イシス）]を開発。



問合せ先：尾道市地域包括支援センター  
電話 0848-38-9450

尾道市社会福祉協議会  
電話 0848-22-8385

主催：尾道市  
(地域包括支援センター認知症施策推進部会)  
尾道市社会福祉協議会

協力：尾道市認知症の人と家族の会  
尾道市認知症キャラバン・メイト連絡会  
おのみちオレンジネットワーク有志